

山河在り

文責 米村

東陽中学校だより
平成27年度第2号
平成27年7月2日



八代市立東陽中学校 Togyo Junior High School

熱戦・惜敗.....結果から何を学ぶかは自分次第 ～八代中体連大会より～

男子バレーボール部
6月27日 第五中学校会場
東陽中 1 対 2 二見中
25-20 25-27 19-25
※ 二見中が優勝、県大会へ



女子バドミントン部 団体戦 6月27日 八代総合体育館会場
東陽中 0 対 2 第四中

☆☆☆

女子バドミントン部 個人戦 6月28日 八代総合体育館会場
三回戦進出 3年 和田さん(シングルス)
二回戦進出 2年 上村さん(シングルス)
1年 平野さん・宮山さん(ダブルス)



男子ハンドボール部
6月27日 八代工業高校会場
東陽中 21 対 24 第一中
前半15-16 後半6-8
東陽中 33 対 20 氷川中
前半13-8 後半20-12
※ 東陽中準優勝



女子ハンドボール部は県中体連大会に出場します
※ 対戦相手、試合会場は監督会議にて決定
7月25日、26日 山鹿市各会場



八代中体連水泳大会 7月5日 市民プール 1年 小瀧さんが 100m背泳・200m背泳に出場します

6月27日、28日に八代中体連大会が種目ごとに各会場で開催されました。東陽中学校選手諸君の健闘結果を上記で紹介しておきます。

各部共に持てる力を発揮し、熱戦を繰り広げてくれました。ハンドボール会場の会場長として全試合を観戦しました。2年生だけのチーム、部員数が7名で控え選手のいないチームなど互いの条件を克服すべく、最後まで全力で戦う姿に中体連大会の意義を感じました。会場では東陽中学校の応援もすばらしい態度で実施され、チームの力となったのではないのでしょうか。

大会前の選手推戴式では、「これまで何のために部活動をやってきたのかを見つめなおし、悔いの残らない試合を行ってほしい」と伝えました。3年生にとって、最後の大会となった人もいます。自分自身のなかでしっかりと振り返り、これからの人生に必ず役立ててほしいものです。

女子ハンドボール部はこれからの県大会で成果を発揮する時。八代中体連水泳大会でも、東陽中の生徒として力を発揮してくれることでしょう。中体連陸上大会は9月に予定されています。2年生、1年生の部員の皆さんは、先輩たちが目指したものを受け継ぎ、自らの目標を達成するための戦いが始まりました。

スポーツに対して真剣に取り組んでいる東陽中生徒にとって有意義なアドバイスをすることができました。男子テニス界のトップに君臨しているノバク・ジョコビッチ選手が、NHKの番組インタビューで錦織圭選手に送った言葉です。「『王者の条件』とは、敗北を次の目標にどうつなげるか。どうつなげるかは自分次第である。」昨年の全米オープンテニスで、ジョコビッチ選手は錦織選手に敗れました。徹底したデータ分析で、錦織選手のテニスと弱点を研究。次の対戦となったイタリアオープンテニスで錦織選手に勝利しました。

実績に裏付けされた言葉には重みを感じます。

スポーツだけでなく、勉強面へのアドバイスにも役立つはずですよ。

裏面もご覧ください

～ 修学旅行に行ってきました ～

5月26日（火）から2泊3日の日程で第2学年16名の生徒と一緒に修学旅行に行きました。主な見学地は、神戸・奈良・京都と大阪のユニバーサルスタジオジャパンです。生徒の感想は2年生学年便り「夢に向かって」に詳しく紹介されていました。直接聞いた際は、USJが最も楽しかったという答えが多かったようです。

神戸では人と未来防災センターを見学し命の大切さを改めて痛感しました。阪神淡路大震災を生き抜いた方がボランティア解説者として活躍されていた姿が印象的でした。奈良や京都では数々の国宝、重要文化財に圧倒されました。教科書ではわからない本物の良さを堪能しました。

USJで感じたのは外国人観光客の多さ。特にアジアからの学生が目立っていました。高価なお土産を次々と買う光景に経済学の教材を見つけたような気がしました。

東陽中の生徒数は減少してきます。今後、修学旅行で問題となるのは旅行費の増額です。特に貸切バスを使用すると割高になります。他の小規模校では複数の学校で修学旅行を実施したり、学年を合わせて計画している状況です。修学旅行に関して保護者の方で何かアイデアをお持ちの方は、学校にお伝えください。



<http://jh.higo.ed.jp/toyojhs/>



☆ 「虫歯予防歯磨き教室」 ☆

6月17日、5・6限目に、全学年を対象に「虫歯予防歯磨き教室」を実施しました。歯科衛生士の今泉さんを講師にお招きし、歯の磨き方について、実験を交えた丁寧な講習をしていただきました。

歯磨き教室終了後、今泉さんから直接お話を聞くことができました。歯の健康状態と学業には相関関係があるという内容には興味が高まりました。幼稚園、小学校で「歯磨き教室」を開催。たくさんの子どもたちの歯を見てきた経験から、歯がきちんと磨けている子どもさんは、話の聞き方も上手で、内容の理解が早いと感じておられました。

また、スポーツ選手が競技力を高めるために歯並びを矯正したり、特別なマウスピースを用意しているという情報にも納得しました。ここぞの勝負どころで力を発揮する際には、「歯をくいしばる」のが人間の本能。歯の状態が悪いと、実力が発揮できないようです。本校の生徒にも虫歯の生徒がいます。意識を高め、健康な歯を維持したいものです。

6月で各健康診断が終了しました。結果通知で治療が必要な人は早めの通院を行いましょう。

プランターしょうが生育中

5月に2年生が技術の授業で、10個のプランターに植えたしょうが全てが芽を出し成長しています。梅雨の長雨が多く、日照不足が心配されます。今のところ、株ごとの成長スピードに差がありながら生育を続けています。

大きく成長し、秋のしょうが祭りに出品されるしょうがに負けないくらいのものができるものかと期待しています。



耐震工事が始まっています

本年度の大きな事業である校舎の耐震工事が開始されました。校舎3階の教室を整備し、1～3年生普通教室として移動。耐震工事終了後に、3階から2階へ再移動する計画です。耐震工事後に技術家庭科棟の解体工事も予定しています。工事車両の駐車等でご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力のほど、よろしくお祈りします。



最後までご覧頂きありがとうございました。